

四半期報告書

(第40期第1四半期)

自 平成25年4月1日

至 平成25年6月30日

株式会社 **マイスターエンジニアリング**

千葉県美浜区中瀬一丁目3番地

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年8月12日
【四半期会計期間】	第40期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	株式会社マイスターエンジニアリング
【英訳名】	MYSTAR ENGINEERING CORP.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 柴田 一郎
【本店の所在の場所】	千葉県美浜区中瀬一丁目3番地 (同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。)
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区西五反田七丁目19番1号（東京本社）
【電話番号】	03(5487)8211（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員 鈴木 利雄
【縦覧に供する場所】	株式会社マイスターエンジニアリング 東京本社 (東京都品川区西五反田七丁目19番1号) 株式会社マイスターエンジニアリング 大阪本社 (大阪市北区大淀南一丁目11番8号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第39期 第1四半期連結 累計期間	第40期 第1四半期連結 累計期間	第39期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高（千円）	3,715,703	4,272,381	16,299,917
経常利益（千円）	67,391	121,196	602,112
四半期（当期）純利益（千円）	21,475	58,271	265,064
四半期包括利益又は包括利益 （千円）	11,688	70,149	293,471
純資産額（千円）	6,480,374	6,477,066	6,495,163
総資産額（千円）	9,275,437	9,426,202	10,130,210
1株当たり四半期（当期）純利益 金額（円）	2.36	6.72	29.19
潜在株式調整後1株当たり四半期 （当期）純利益金額（円）	—	—	—
自己資本比率（%）	68.8	67.5	63.0

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策や日銀による大胆な金融緩和により長期間続いた円高基調が是正され、株価も上向くなど、景気回復への期待感が高まりました。しかしながら、長引く欧州経済の停滞や中国はじめ新興国経済の減速等の影響を受け、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き厳しい状況にありますが、メカトロ関連事業におきましては、多種多様な業界のお客様が保有する産業インフラで抱える様々な問題に対して、スピーディかつタイムリーに最適な提案と実践を提供しました。ファシリティ関連事業におきましては、基幹業務のビルマネジメント業務に、省エネルギー、創エネルギー、蓄エネルギーなどのエネルギーマネジメント業務を融合し、都市インフラに必要な技術サービスをワンストップで提供しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,272百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益は121百万円（同124.8%増）、経常利益は121百万円（同79.8%増）、四半期純利益は58百万円（同171.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

メカトロ関連事業におきましては、検査装置の製造を中心とするエンジニアリング業務が堅調に推移し、売上高は1,286百万円（前年同期比6.4%増）、セグメント利益は46百万円（同2.2%増）となりました。

ファシリティ関連事業におきましては、太陽光発電システムなどのエネルギーマネジメント業務が堅調に推移し、売上高は2,299百万円（同21.5%増）、セグメント利益は80百万円（同242.0%増）となりました。

コンテンツサービス事業におきましては、ホールの運営管理業務が堅調に推移し、売上高は686百万円（同11.8%増）、セグメント利益は39百万円（同23.4%増）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。なお、当社は財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針は定めておりません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

①【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	36,500,000
計	36,500,000

②【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月12日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引 業協会名	内容
普通株式	9,125,000	9,125,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数 100株
計	9,125,000	9,125,000	—	—

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	—	9,125,000	—	981,662	—	956,962

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

① 【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式（自己株式等）	—	—	—
議決権制限株式（その他）	—	—	—
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 456,200	—	—
完全議決権株式（その他）	普通株式 8,667,800	86,678	—
単元未満株式	普通株式 1,000	—	—
発行済株式総数	9,125,000	—	—
総株主の議決権	—	86,678	—

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式93株が含まれております。

② 【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社マイスターエンジニアリング	千葉県美浜区中瀬一丁目3番地	456,200	—	456,200	5.00
計	—	456,200	—	456,200	5.00

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,390,406	2,156,633
受取手形及び売掛金	* 2,655,460	* 2,391,509
未成工事支出金	383,559	185,936
仕掛品	29,985	45,002
原材料及び貯蔵品	11,423	13,358
その他	264,256	230,754
貸倒引当金	△5,056	△4,144
流動資産合計	5,730,037	5,019,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,092,891	1,074,332
土地	1,115,239	1,115,239
その他（純額）	73,860	74,861
有形固定資産合計	2,281,992	2,264,433
無形固定資産		
のれん	117,696	112,579
その他	39,950	39,285
無形固定資産合計	157,646	151,864
投資その他の資産		
投資有価証券	601,065	603,047
差入保証金	217,120	239,259
破産更生債権等	77,456	76,256
その他	1,142,348	1,148,546
貸倒引当金	△77,456	△76,256
投資その他の資産合計	1,960,533	1,990,853
固定資産合計	4,400,172	4,407,151
資産合計	10,130,210	9,426,202

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	910,373	655,470
未払法人税等	209,786	16,958
賞与引当金	330,459	186,129
役員賞与引当金	16,000	—
その他	1,205,824	1,108,575
流動負債合計	2,672,443	1,967,133
固定負債		
退職給付引当金	692,861	712,123
役員退職慰労引当金	83,742	84,167
資産除去債務	47,437	47,581
長期預り保証金	110,745	109,929
その他	27,815	28,200
固定負債合計	962,603	982,002
負債合計	3,635,046	2,949,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	956,962	956,962
利益剰余金	4,651,067	4,622,651
自己株式	△224,536	△224,536
株主資本合計	6,365,155	6,336,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,062	21,251
その他の包括利益累計額合計	16,062	21,251
少数株主持分	113,945	119,075
純資産合計	6,495,163	6,477,066
負債純資産合計	10,130,210	9,426,202

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,715,703	4,272,381
売上原価	3,151,880	3,607,346
売上総利益	563,823	665,035
販売費及び一般管理費	509,989	544,022
営業利益	53,834	121,012
営業外収益		
受取利息	1,631	917
受取配当金	1,035	1,580
助成金収入	330	—
貸倒引当金戻入額	10,299	2,597
その他	2,611	2,116
営業外収益合計	15,908	7,213
営業外費用		
支払利息	1,141	604
持分法による投資損失	532	—
匿名組合投資損失	354	6,152
その他	322	272
営業外費用合計	2,350	7,029
経常利益	67,391	121,196
税金等調整前四半期純利益	67,391	121,196
法人税、住民税及び事業税	20,537	20,544
法人税等調整額	20,085	35,690
法人税等合計	40,623	56,235
少数株主損益調整前四半期純利益	26,768	64,961
少数株主利益	5,293	6,689
四半期純利益	21,475	58,271

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,768	64,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,080	5,188
その他の包括利益合計	△15,080	5,188
四半期包括利益	11,688	70,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,395	63,459
少数株主に係る四半期包括利益	5,293	6,689

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	13,834千円	9,149千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
減価償却費	30,147千円	27,353千円
のれん償却額	16,036	5,117

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	91,187	10.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	86,687	10.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	メカトロ 関連事業	ファシリティ 関連事業	コンテンツ サービス事業	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	1,209,853	1,892,078	613,771	3,715,703
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	249	276	526
計	1,209,853	1,892,327	614,048	3,716,229
セグメント利益	45,383	23,618	31,611	100,612

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	100,612
のれん償却額	△5,117
全社費用等（注）	△41,662
四半期連結損益計算書の営業利益	53,834

(注) 主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	メカトロ 関連事業	ファシリティ 関連事業	コンテンツ サービス事業	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	1,286,961	2,299,302	686,117	4,272,381
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	141	321	462
計	1,286,961	2,299,443	686,439	4,272,844
セグメント利益	46,363	80,776	39,014	166,153

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	166,153
のれん償却額	△5,117
全社費用等（注）	△40,024
四半期連結損益計算書の営業利益	121,012

(注) 主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
1 株当たり四半期純利益金額	2円36銭	6円72銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (千円)	21,475	58,271
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額 (千円)	21,475	58,271
普通株式の期中平均株式数 (株)	9,118,707	8,668,707

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月12日

株式会社マイスターエンジニアリング

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 秋山 賢一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 柴田 芳宏 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社マイスターエンジニアリングの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社マイスターエンジニアリング及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。